

令和7年度

台東区DX推進 重点取組事項

企画財政部 情報政策課 | 令和7年6月

はじめに

01 策定趣旨

持続可能な行政運営を推進していくためには、デジタル技術等を積極的かつ効果的に活用し、区民の利便性向上と業務効率化を図る必要がある。そのため、DX推進にかかる取組みをより実効的なものとするために策定。

02 位置づけ

「台東区情報化推進計画」を上位計画とし、本計画期間中に策定・改訂された国や都の各種計画をはじめ、本区を取り巻く環境、進展するデジタル技術の変化に柔軟に対応するため、DX推進における重点的かつ短期的に取り組む事項として位置づけ。

03 取組期間

令和7年度の1か年（毎年度策定予定）

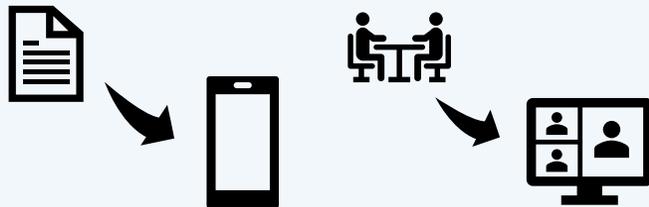
区民等が来庁することなく、時間や場所を選ばずに手続きや相談等が行えるよう、行政手続き等のオンライン化を推進する。

DX

最重要

1-① 実施事業の拡充

- 行政手続きのオンライン化（電子申請）の促進
- オンライン会議・講座・相談等実施事業の拡大



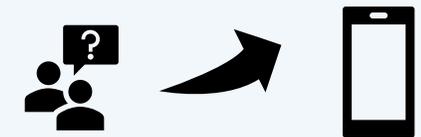
1-② 周知と利用しやすさの推進

- 電子申請やオンライン講座・相談の利用を促進するため、周知方法を工夫
- サービスデザインの視点で、利用しやすい電子申請フォームに改善



1-③ デジタル・ディバイド対策

- デジタル機器に不慣れ方へのデジタル活用支援として、高齢者に対するスマートフォン講座等を拡充



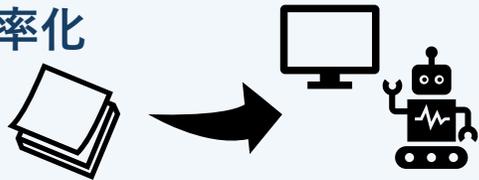
業務効率化により生まれた時間を行政サービスの向上に充てるとともに、働き方改革を推進するため、区で導入するツールを有効活用する等、BPRに取り組む。

DX

最重要

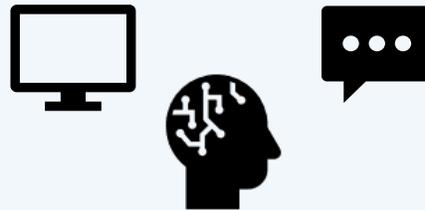
2-① 定型的作業の自動化

- ・ RPAを活用して、入力、データ突合・確認等定型的作業を自動化
- ・ AI-OCRを活用して紙帳票をデータ化し、手入力の作業等を効率化



2-② 生成AI活用による効率化

- ・ 生成AI利用の拡大
- ・ プロンプト作成技術や活用場面のナレッジ共有を通じて、生成AIの効果的な活用促進



2-③ ツール等の庁内横展開

- ・ 既存のツール・ソリューションを効果検証した上で、類似業務を行う部署への導入を促進



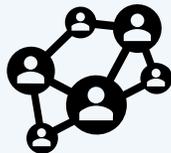
DXを推進するための土台として、人材育成を推進し、職員の意識・知識の啓発を図るほか、支援や相談体制等の環境整備を行う。

DX

最重要

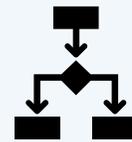
3-① DX人材の育成

- ・ B P Rやデジタル技術等に関する知識を習得した、全庁のDXを推進・支援するDX人材（DX推進サポーター）を育成・配置



3-② 改革意識・風土醸成

- ・ 研修等を通じて、DX・BPRの推進やサービスデザインを実践する改革意識・風土を醸成



3-③ 相談支援・情報収集

- ・ DX・BPRの加速化に、BPR相談会やDX推進サポーターによる支援を推進
- ・ 他自治体の先進事例やデジタルツールの情報収集

